

## 世界 34 カ国の 150 万人のデータからなる国際共同コホート研究で 修正可能な危険因子が心血管疾患罹患の半分を占めることを報告

### ポイント

- ① 心血管疾患は、全世界の死因の約 3 分の 1 を占めており、その罹患の予防は重要である。
- ② 世界 34 か国における 112 のコホート研究の国際共同研究 Global Cardiovascular Risk Consortium 150 万人の個人レベルのデータを用いて、過体重、高血圧、高コレステロール血症、喫煙習慣、糖尿病の 5 つの心血管疾患の危険因子が心血管疾患罹患に及ぼす影響を検討した。
- ③ 上述の 5 つの危険因子を適切に治療・管理することにより心血管疾患の半分以上が予防できることが示唆される。

### 概要

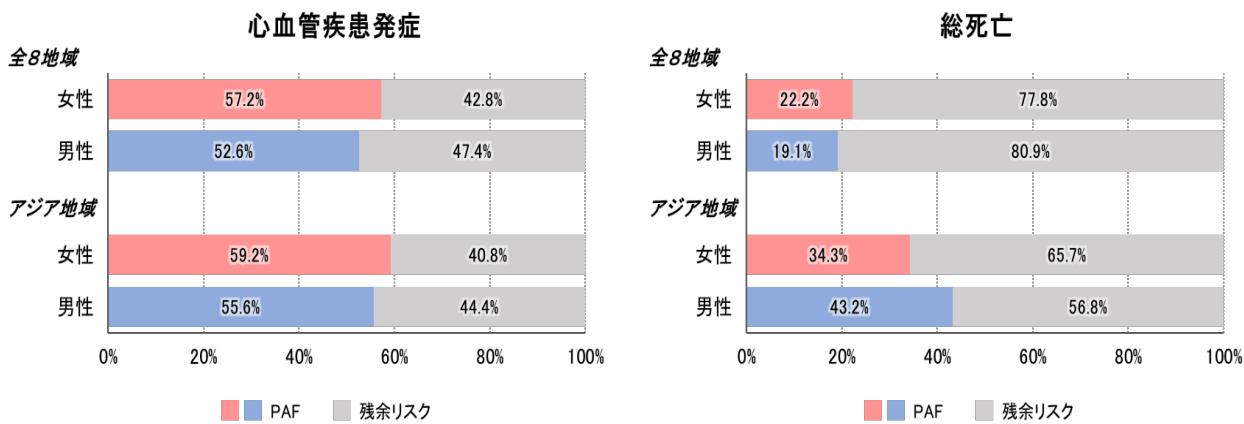
九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野の二宮利治教授、坂田智子助教らの研究グループ（久山町研究）が参加している Global Cardiovascular Risk Consortium は、過体重、高血圧、高コレステロール血症、喫煙習慣、糖尿病の 5 つの心血管疾患の危険因子が、世界中の心血管疾患（虚血性疾患または脳卒中）罹患の半分以上に寄与していることを報告しました。

Global Cardiovascular Risk Consortium は、ハンブルグ・エッペンドルフ医療センター (UKE) 心臓血管センター循環器科とドイツ心臓血管研究センター (DZHK) が主導する国際共同研究であり、北米、中南米、西ヨーロッパ、東ヨーロッパおよびロシア、北アフリカおよび中東、サハラ以南のアフリカ、アジア、オーストラリアの 8 地域の 34 か国における 112 のコホート研究に参加した 150 万人の個人レベルのデータを用いた統合解析を行うことにより、世界全体および地域別の心血管疾患の危険因子およびその影響を明らかにすることを目的としています。

心血管疾患は、全世界の死因の約 3 分の 1 を占めています。心臓血管疾患は多くの場合、数十年にわたって静かに進行します。多くの場合、気づかれないうちに血管壁が変化し、動脈硬化を引き起こし、心血管疾患を発症します。本研究では、上述の 5 つの危険因子をすべて合わせると、女性では心血管疾患罹患の 57.2%、総死亡の 22.2%、男性ではそれぞれ 52.6%、19.1% に寄与していることが明らかになった（アジア地域のみ：女性 59.2%、34.3%、男性 55.6%、43.2%）（参考図）。さらに、本研究では、血圧値、血清コレステロール値の上昇に伴い心血管疾患の罹患リスクが直線的に上昇すること、上述の危険因子の心血管病罹患への影響は年齢が若いほど高い（例：40 歳代の方が 80 歳代よりも高血圧の心血管疾患罹患への影響が高い）ことを明らかにしました。

以上の成績より、上述の 5 つの危険因子を適切に治療・管理することにより心血管疾患の半分以上が予防できることが示唆されます。一方、これらの 5 つの危険因子では心血管疾患罹患の約 45%、総死亡の約 80% は説明できないことから、今後も新たな危険因子の検討が必要であると考えます。

本研究成果は、2023 年 8 月 26 日に国際学術誌 New England Journal of Medicine オンライン版に掲載されました。



図：5つの修正可能な危険因子（過体重、高血圧、高コレステロール血症、喫煙習慣、糖尿病）による  
心血管疾患罹患および全死亡の人口寄与割合※1

#### 研究者からひとこと：

心血管疾患への罹患を予防する上では、過体重、高血圧、高コレステロール血症、喫煙習慣、糖尿病の危険因子の早期からの予防、治療、管理が重要であることが改めて明らかになりました。

#### 【用語解説】

※1 人口寄与割合 (population attributable fraction : PAF)：集団において、ある曝露(ばくろ)要因によって生じていると推定される対象疾患（または死亡）の割合。言い換えると、その曝露要因を有しなければ対象疾患に罹患せずに（または死亡せずに）すむ割合を意味する。

#### 【論文情報】

掲載誌：New England Journal of Medicine

タイトル：Global Effect of Modifiable Risk Factors on Cardiovascular Disease and Mortality

著者名：Global Cardiovascular Risk Consortium

Doi: 10.1056/NEJMoa2206916

#### 【お問合せ先】

<研究に関するご質問>

九州大学 大学院医学研究院 教授 二宮利治

TEL : 092-642-6151 FAX : 092-642-4854

Mail : t.ninomiya.a47@m.kyushu-u.ac.jp

<報道に関するご質問>

九州大学 広報課

TEL : 092-802-2130 FAX : 092-802-2139

Mail : koho@jimu.kyushu-u.ac.jp